

# 2025年3月期 第3四半期 決算説明会

2025年2月5日

## ご説明内容

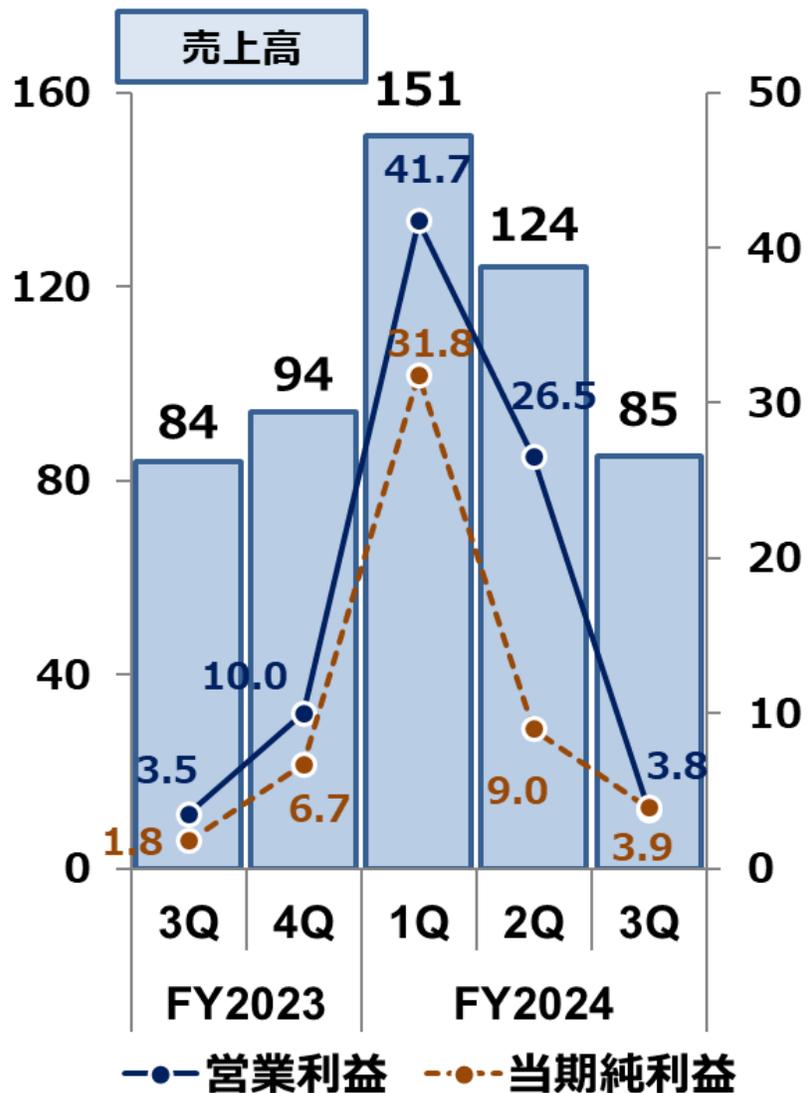
- 【1】 FY2024 第3四半期業績結果
- 【2】 FY2024 通期業績予想
- 【3】 配当について

### 本説明資料内に記載の各事業名の略称について

事業名	事業名略称
テストソリューション事業	TS事業
コネクタソリューション事業	CS事業
光関連事業	OPT事業

## 業績結果

単位：億円



単位：億円	FY2023 3Q実績	FY2024 3Q実績	前年 同期比	前年同期 増減率
売上高	270	361	91	33.8%
営業利益	19.2	72.1	52.8	274.4%
経常利益	19.1	69.5	50.3	262.9%
当期純利益	13.8	44.8	30.9	223.1%
EPS (円)	67.60	221.01	153.41	----
BPS (円)	1791.87	2044.42	252.55	----

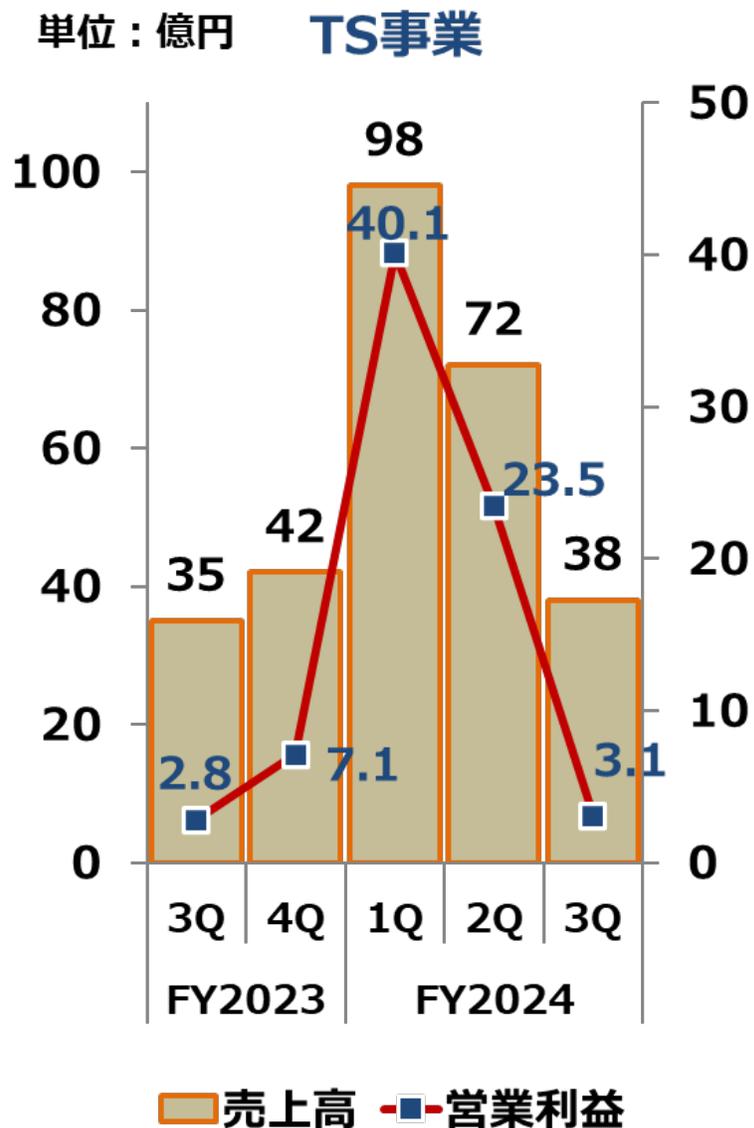
為替レート	FY2023/3Q	FY2024/3Q	増減
USD (円)	143.29	152.54	9.25
EUR (円)	155.29	164.81	9.52

## 事業別業績結果

単位：億円		FY2023 3Q実績	FY2024 3Q実績	前年 同期比	前年同期 増減率
TS事業	売上高	115	210	94	81.9%
	営業利益	11.3	66.9	55.6	490.0%
CS事業	売上高	144	142	▲ 2	-1.6%
	営業利益	6.7	5.9	▲ 0.8	-12.0%
OPT事業	売上高	9	8	▲ 1	-12.7%
	営業利益	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.0	----
その他	営業利益 (連結調整額)	1.5	▲ 0.2	▲ 1.8	----
合計	売上高	270	361	91	33.8%
	営業利益	19.2	72.1	52.8	274.4%

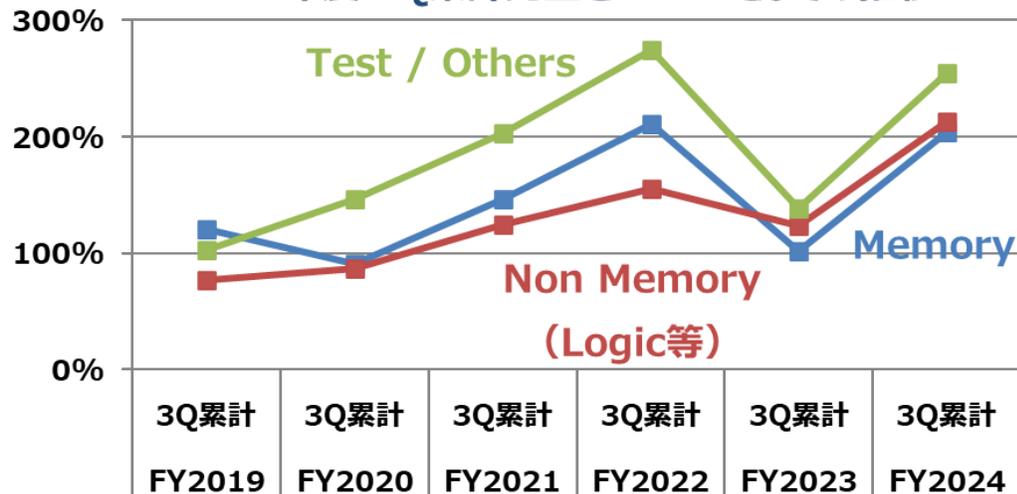
## TS事業 業績結果

TS事業	前年同期比	前年同期増減率
売上高	94億円	81.9%
営業利益	55.6億円	490.0%



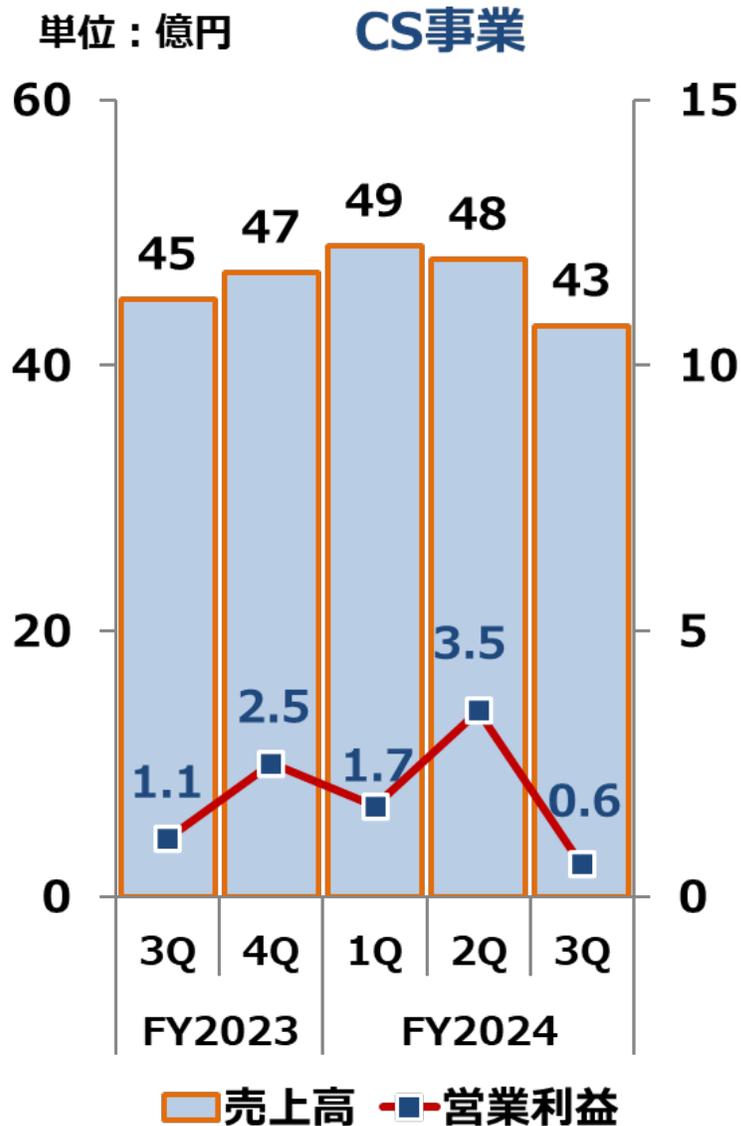
- ◆ テスト用ソケットは、スマートフォン及びP C向け製品の販売が好調に推移しましたが、上期での前倒し出荷に対応したことから当第3四半期は減少しました
- ◆ ロジック半導体向け製品にて自動車用A D A S向けが上期好調に推移しましたが、当第3四半期は減速したことに加え、M C U向け製品も市場の在庫調整等の影響を受けました  
また、P C・サーバー・ネットワーク等向け製品は横這いの推移となりました
- ◆ メモリ半導体向け製品もA Iを含むデータセンターをターゲットとしたD R A Mの投資再開により前年同期比にて大幅に伸長しましたが、当第3四半期は伸びが鈍化しました。

2018年度3Q累計売上を100%としての推移

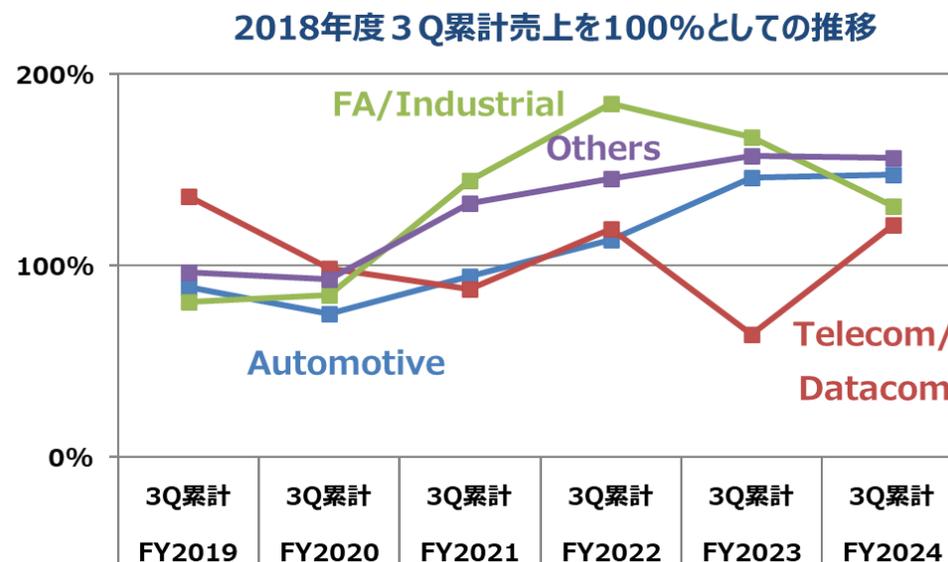


## CS事業 業績結果

CS事業	前年同期比	前年同期増減率
売上高	-2億円	-1.6%
営業利益	-0.8億円	-12.0%



- ◆ 産業機器向け製品は市場での在庫調整が長引いており、特に主要市場である欧州顧客での落ち込みが大きく売上・利益に影響が出ました
- ◆ 車載機器市場向け製品は新製品投入の効果から堅調に推移しましたが、世界的な需要低迷やEV車の減速などの影響を受けました
- ◆ 通信機器市場向け製品は米中経済摩擦の影響が続いている中で、主要顧客での在庫調整が一巡したことによりデータセンター向け製品を中心に好調な推移となりました



## 為替影響

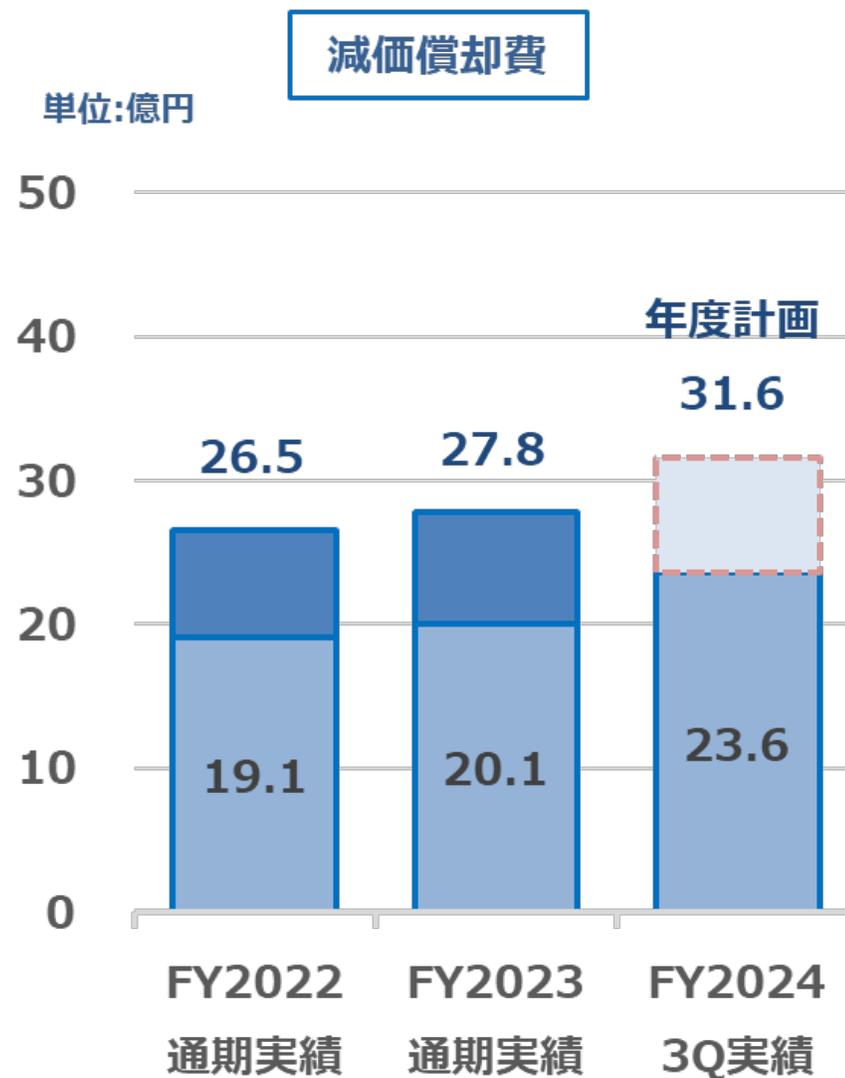
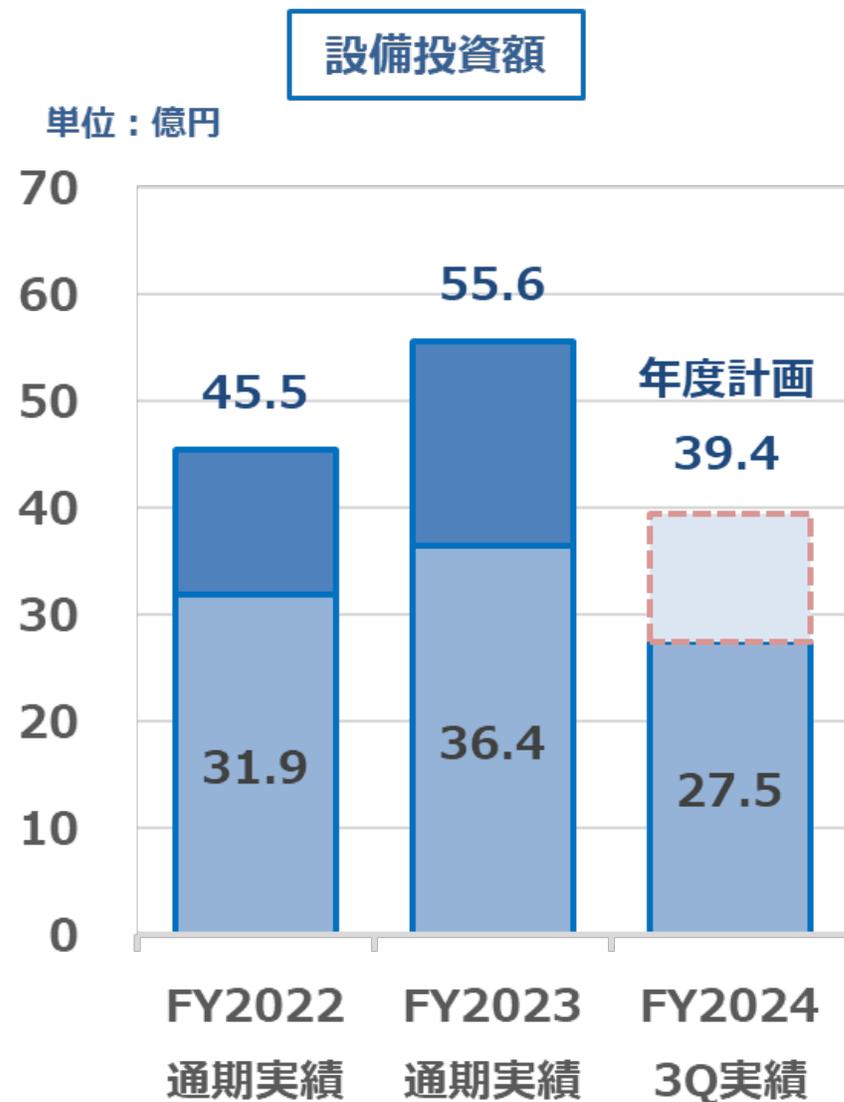
通貨	2023年度 3Q	2024年度 3Q	増減
USDレート (円)	143.29	152.54	+9.25
EURレート (円)	155.29	164.81	+9.52



対前年同期為替影響額	
売上高	19.9億円
営業利益	10.0億円

通期の為替感応度 (1円影響額/年間)	売上高影響額	営業利益影響額
USD	2.0億円	1.2億円
EUR	0.6億円	0.03億円

## 設備投資・減価償却費



## 株主還元

当社は、2025年2月5日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議しましたので、お知らせいたします。

### ◆ 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び資本効率の向上を通じて株主の皆様への利益還元を図るため

取締役会決議内容			
決議日	取得上限株数	取得上限金額	取得期間
2025年2月5日	450,000株 * 1	1,000,000,000円	2025年2月6日～2025年7月31日

\*1) 発行済株式数（自己株式除く）に対する割合：2.23%

### （ご参考） 2024年12月31日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数（自己株式を除く）	20,097,469株
自己株式数	1,732,306株

## サステナビリティ トピックス

- ◆ 山一電機グループのサステナビリティ活動をまとめた「サステナビリティレポート2024」を公開しました
  - 山一電機グループは、経営理念である「人の尊重」、「企業価値の最大化」、「企業品質の向上」、「技術立社への挑戦」および「社会的役割の達成」のもと、財務戦略と非財務戦略の統合経営を目指し、各種施策を推進しています。本レポートは、当社グループのサステナビリティに対する取り組み、目標、実績数値などを幅広いステークホルダーの皆様へ報告するものです。

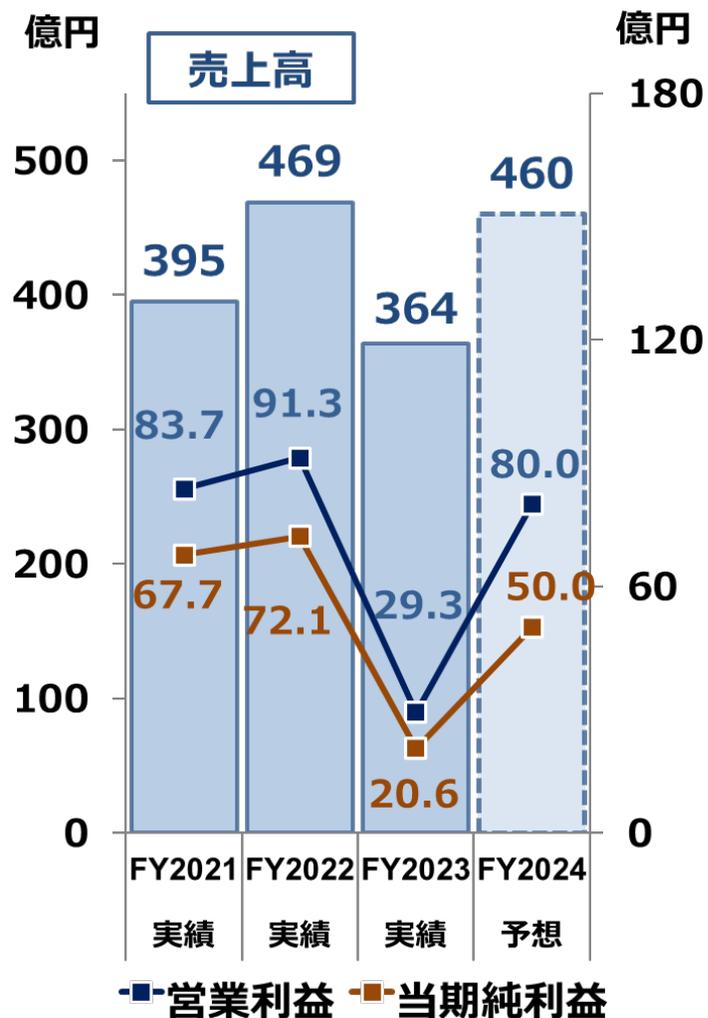
- 公開日：2024年10月25日



- 主な掲載内容
  - ・ トップメッセージ
  - ・ トピックス（新工場の稼働、太陽光パネルの新設）
  - ・ サステナビリティ経営（基本方針、価値創造フレームワーク、マテリアリティとSDGs）
  - ・ TCFD提言に基づく情報開示
  - ・ 人材戦略の基本方針
  - ・ コーポレートガバナンスの充実・強化
- 掲載URL：[https://www.yamaichi.co.jp/ir/library/sustainability\\_report/](https://www.yamaichi.co.jp/ir/library/sustainability_report/)

## FY2024 通期業績予想

◆ 通期連結業績予想の修正があります。詳細は、本日(2025年2月5日)公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。



単位：億円	FY2023 通期実績	FY2024 通期予想				
		5月14日 期初予想	8月6日 公表予想	通期 今回予想	前年 同期比	前年同期 増減率
売上高	364	460	487	460	95	26.3%
営業利益	29.3	75.0	88.0	80.0	50.6	172.7%
経常利益	29.1	72.0	86.0	77.0	47.8	164.2%
当期純利益	20.6	50.0	60.0	50.0	29.3	142.7%
EPS (円)	100.43	244.58	294.16	246.99	146.56	----

### 2024年度 連結業績予想の前提となる為替レート

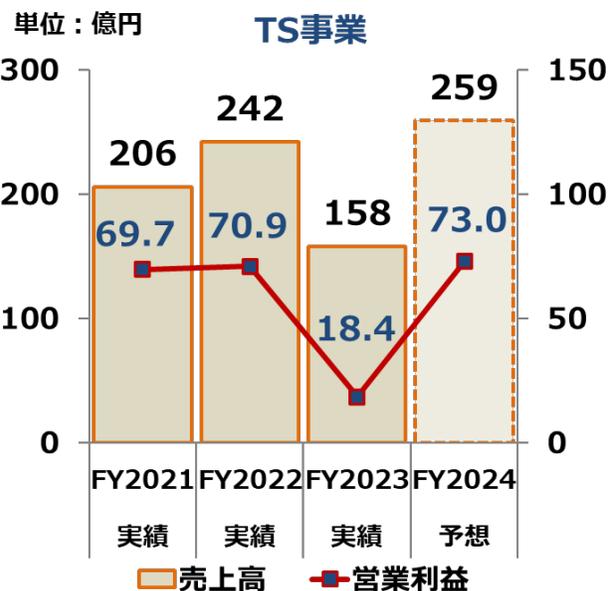
為替レート	FY2023通期	FY2024通期	増減
USD (円)	144.64	153.00	8.36
EUR (円)	156.81	164.00	7.19

## FY2024 通期 事業別業績予想

### ◆ 通期連結業績予想の事業別予想に変更があります

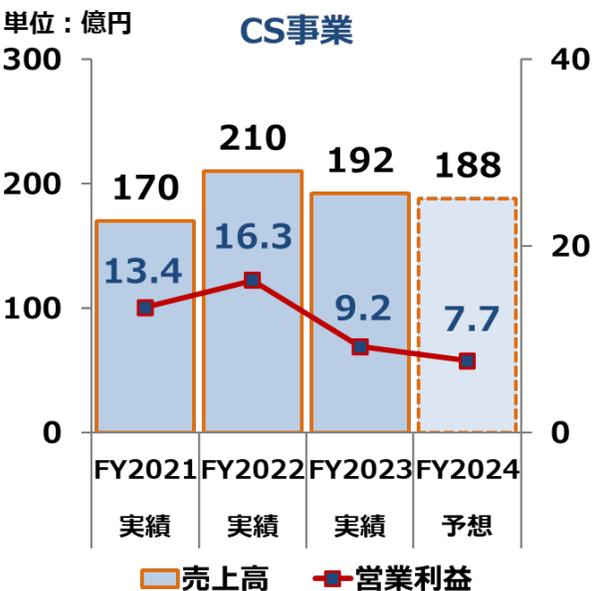
単位：億円		FY2023 通期実績	FY2024 通期予想				
			5月14日 期初予想	11月6日 公表予想	通期 今回予想	前年 同期比	前年同期 増減率
TS事業	売上高	158	235	274	259	101	63.8%
	営業利益	18.4	59.0	78.2	73.0	54.5	295.7%
CS事業	売上高	192	210	199	188	▲ 3	-2.0%
	営業利益	9.2	15.9	10.3	7.7	▲ 1.5	-17.1%
OPT事業	売上高	13	15	14	12	▲ 1	-11.4%
	営業利益	▲ 0.2	0.1	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.1	---
その他	営業利益 (連結調整額)	1.8	0.0	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 2.1	---
合計	売上高	364	460	487	460	95	26.3%
	営業利益	29.3	75.0	88.0	80.0	50.6	172.7%

## FY2024 通期 事業別業績予想



### TS事業：

- ◆ テスト用ソケットは、主力のスマートフォン向け製品は新モデル向けの頭出し出荷が開始される見込みです
- ◆ ロジック半導体用ソケットは、自動車ADAS向けを中心に堅調な推移を見込みますが、自動車MCU及びPC・サーバー向け製品の回復は遅れると見込んでおります
- ◆ メモリ半導体用ソケットは、生成AIを含むデータセンター向けを中心としたDRAM向け製品は堅調な推移を見込んでおります



### CS事業：

- ◆ 通信機器市場向け製品は、米中経済摩擦の影響が続きますが、AIを含むデータセンター向けを中心に更なる伸長を見込んでおります
- ◆ 車載機器市場向け製品は、新製品出荷の回復が見込まれることから順調な推移を見込んでおります
- ◆ 産業機器市場向け製品は、主力の欧州市場での在庫調整の長期化が予想されます

## FY2024 配当について

### ◆ 期末配当について

当社は、株主の皆様に対する安定的な配当の維持と適正な利益還元を行うとともに、財務体質と経営基盤の強化を図ることを利益配分の基本方針としております。また、当社グループは、先の中期経営計画で配当性向30%以上を目指すことを公表し、2018年度より継続して30%以上を維持しております。

期末配当予想につきましては、当第3四半期にて業績修正を行いました。直近の配当予想（2024年8月6日公表）どおり、1株当たり54円とすることを予定しております。

なお、2025年3月期の期末配当につきましては、2025年6月に開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

### （ご参考）年間配当の内訳（直近の配当予想から変更はありません）

	1株当たり配当金		
	中間期	期末	合計
配当予想（2025年3月期）		54円	89円
当期実績（2025年3月期）	35円		
前期実績（2024年3月期）	18円	13円	31円

# ご清聴ありがとうございました

(期末決算発表日 2025年5月13日 (火) 15:30予定)

## ※注意事項

本資料は、2025年2月5日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更する場合があります。

問合せ先：経営管理部 古畑 利之

TEL：03-3734-7661 FAX: 03-3734-0120

<http://www.yamaichi.co.jp>

E-mail: [furuhata@yamaichi.co.jp](mailto:furuhata@yamaichi.co.jp)